

EYELINK

2024 Vol. 26



新幹線でつながり

4大学がより密接に連携

知識を深めお互いに高め合える場に

第8回

北陸4大学眼科合同研究会 in 福井

金沢大学

福井大学

富山大学

金沢医科大学

立花 学

市橋 祐志

福島 正樹

石田 秀俊



第8回北陸4大学眼科合同研究会 新幹線でつながり4大学がより密接に連携 知識を深めお互いに高め合える場に

第8回北陸4大学眼科合同研究会が本年5月17日(金)、福井市にて開催されました。この研究会は北陸の4大学である富山大学、金沢大学、福井大学、金沢医科大学が一堂に介して実質的な連携を強め、研究の活性化や地域医療拡充を目的とするもので、若手医師の研究発表の場として貴重な機会となっています。北陸新幹線の福井延伸後初開催となる今回、参加者たちは交流と親睦を深め、価値ある研究をさらに推し進めていく思いを新たにしました。



北陸新幹線の福井延伸で 結束をより強化し世界へ発信

北陸4大学眼科合同研究会は午後7時に始まり、第1セッションと第2セッションに分かれて4大学の若手医師による研究報告が行われました。各大学の持ち回りとなっており、第8回目の世話役は福井大学、会場は福井フェニックスホテルです。

研究発表に先立ち、当番世話人を務める福井大学の稲谷大教授が挨拶に立ち、今回の研究会を有意義なものにするため次のように話しました。

「福井県では今回2回目、新幹線が福井へ開通して初めての合同勉強会になります。これまで

もありました。

セッション終了後、次回の当番世話人を務める金沢医科大学の佐々木洋教授は、閉会のあいさつとして次のように述べました。

「去年に比べやや参加人数は少なかったです。活発な議論もあり非常によかったと思います。それぞれの研究についてこうして聞かせていただくことは、専門外の分野もあり刺激になった先生も多いのではないのでしょうか。これをまた持ち帰って各教室での研究に活用してほしいと思います。また、一番良いのはこの4大学で1つの合同研究を行うことではないでしょうか。そういった取り組みに発展していくと大いに有意義だと感じました。また、今回私も金沢から新幹線を利用し約20分で福井まで到着することができ、北陸三県が近くなったと実感したところです。来年の開催は金沢で予定しておりますが、北陸の真ん中で両県からも足を運びやすいですし、より広い会場も用意する予定です。また積極的な参加をお願いしたいと思います」

今回は2025年の5月30日(金)に金沢市で開催される予定です。

富山から福井までは2時間近くかかりましたが、今では約50分と本当に富山と石川と福井が1つになったと感じております。合同研究会ということで、皆さんには活発な議論をお願いします。恒例のくじびきによる質問タイムもありますので、100分間緊張感を持って臨んでいただければと思います」

第1セッションは金沢医科大学の佐々木洋教授が座長として進行を務めました。第一演者・富山大学の福島正樹先生が「イメージングと術中所見を用いた黄斑円孔の治療戦略」についての研究発表を行い、さらに第二演者・金沢医科大学の石田秀俊先生が「抗酸化・抗糖化物質に注目した白内障予防」について発表しました。



続く第2セッションでは、富山大学の林篤志教授に座長を交代し、第三演者・金沢大学の立花学先生から「緑内障進行における黄斑部神経節細胞複合体と視神経乳頭出血の関係…上半網膜と下半網膜の比較」について、そして最後の演者・福井大学の市橋祐志先生から、「糖尿病黄斑浮腫に対するプロルシズマブ使用前後の前房内フレアの変化」について、研究発表が行われました。

活発な質疑応答が交わされ 新たな可能性につながる期待も

第1・第2セッションともに、くじ引きで指名された質問者に加え、座長から指名された質問者も積極的に具体的な疑問点を投げかけ、盛んにやりとりが交わされました。質問と合わせ「非常に勉強になりました」、「今後の参考にしたい」、「自身も同じ方法で試してみたい」などの感想も語られ、若手医師らの研究意欲が刺激された様子が多く見られました。

第2セッション座長の林篤志教授からは「しっかりとチェックが必要だが、継続して研究していくと興味深いのでは」とのアドバイスもあり、新たな研究成果につながる期待を感じさせる場面

『緑内障進行における黄斑部神経節細胞複合体と視神経乳頭出血の関係：上半網膜と下半網膜の比較』

演者：立花 学 先生（金沢大学）

緑内障において視神経乳頭出血（DH）の存在は緑内障進行のリスクファクターであることが既に広く知られているが、DHが乳頭の緑内障性構造変化の悪化を示唆するものであるか、あるいは乳頭における構造変化に付随する現象であるのかは未だに統一された見解が無い。また、緑内障は典型的には上下で非対称に進行するが、DHと上半/下半網膜間での緑内障進行の差の関連性についての報告は乏しい。我々は過去に、下方に発生したDHではDHの位置と構造変化領域の関連性が強いが、上方に発生したDHではその関連性が乏しいことを報告したが、これは眼底写真による構造進行とDHとの関係であった。そこで今回は緑内障の構造変化の検出に、より有用な光干渉断層撮影（OCT）を用いて網膜内層厚の網膜神経節細胞複合体（GCC）厚を測定し、DHの出現位置と対応する位置関係にある上半/下半網膜領域の菲薄化速度の関連性を検討した。



質問

先生方は緑内障患者でDHを認めた際にどの程度治療方針に影響を与えますか。また、眼底写真はどれくらいの頻度で撮影していますか。

『イメージングと術中所見を用いた黄斑円孔の治療戦略』

演者：福島 正樹 先生（富山大学）

近年、黄斑円孔の手術成績は飛躍的に向上し、Inverted ILM flap technique や Epiretinal proliferation (EP) embedding を含め様々な術式が存在する。en face OCT や術中所見を用いることで、より病態を理解し術式の選択や予後の検討を行うことが可能である。EPは分層黄斑円孔に伴う網膜上の増殖変化であるが、近年、黄斑円孔にも一定の割合で存在することが報告されてきている。分層黄斑円孔に対してEPを円孔内に埋め込む術式EP embeddingは、近年本邦でも急速に普及してきており、良好な治療成績を収めている。我々は、全層黄斑円孔に対し同様にEP embeddingを施行し、EP removalと比べ、術後12か月時に良好な術後視力を認めた。EPを温存することで中心窩網膜厚の菲薄化を防ぎ、黄斑機能の改善に寄与している可能性が示唆される。しかし、これらの症例の中には術前OCTでEPが確認できないのにも関わらず、術中にEPが確認されるケースも存在する。そのような症例に対しては、術中のBBG染色パターンやen face OCTを用いた検出が非常に有用である。術前にEPの存在を把握することにより、よりよい黄斑円孔治療が可能であると考えられる。



質問

EPを伴う黄斑円孔、分層黄斑円孔に対しどのような術式で加療されていますでしょうか？ EP埋め込みまたはEP除去 ILM剥離なし・ILM剥離有り・inverted ILM flap techniqueの併用の有無を教えてくださいと幸いです。

『糖尿病黄斑浮腫に対するボロルシズマブ使用前後の前房内フレアの変化』

演者：市橋 祐志 先生（福井大学）

糖尿病黄斑浮腫の病因は複雑であり、高血糖による網膜血管の障害、新生血管からの漿液漏出、増殖膜による黄斑牽引など様々である。慢性炎症による漿液漏出も糖尿病黄斑浮腫の病因とされている。2022年4月から糖尿病黄斑浮腫の治療の選択肢にボロルシズマブ硝子体内注射が追加された。ボロルシズマブは抗VEGF薬の一種で、低分子量であり注射1回あたりのモル量が多く、VEGF-Aアイソフォームに強い親和性を持つことが特徴である。加えて先発品であるアイリニアと比較してnAMDに対して使用した際にブドウ膜炎、虹彩炎などの眼内炎症の副作用が起こりやすいことが知られている。その際に日本人は眼内炎症のリスクが高い可能性も指摘されている。今回の研究では糖尿病黄斑浮腫、ボロルシズマブ硝子体内注射による眼内の炎症性変化をモニターした。糖尿病黄斑浮腫に対してボロルシズマブ導入を行った症例に対して前房内フレア測定を行い、ボロルシズマブ単回投与による変化の分析を行った。



質問

ベオビュを使用した際に前房内細胞数増加や硝子体混濁等の炎症所見が出た症例の御経験はありますでしょうか。ありましたら年齢や水晶体の有無など、どのような症例であったか教えていただきたいです。

『抗酸化・抗糖化物質に注目した白内障予防』

演者：石田 秀俊 先生（金沢医科大学）

加齢白内障は、紫外線、喫煙、薬物等により生じる酸化・糖化ストレスなどが原因とされる。特に酸化ストレスは、水晶体蛋白のジスルフィド（S-S）結合の形成、凝集・変性、核硬化を誘発するため、白内障の要因として重要である。そこで、当教室では、水晶体の主要な抗酸化酵素タンパクであるPeroxiredoxin6（Prdx6）や種々の抗酸化サプリメントの白内障抑制作用について研究を行ってきた。われわれは、抗酸化作用のあるルテインと抗糖化作用のあるヒシエキスを含有するサプリメントに注目し遺伝性白内障モデル動物（Shumiyu Cataract Rat：SCR）を用いて、経口投与による白内障抑制作用を明らかにした。さらに、これらの水晶体上皮細胞（LEC）においてPrdx6やCatalaseのmRNA発現が上昇していることを明らかにしてきた。現在、われわれは抗酸化作用、蛋白のS-S結合の離脱作用、Nuclear factor erythroid 2-related factor 2（Nrf2）-酸化ストレス応答系の活性化作用と同時にMMP-9活性抑制作用をもつN-acetylcysteine（NAC）に注目して研究を進めている。今回、培養LEC、器官培養水晶体、白内障モデル動物を用いたNACの白内障予防作用に関する研究について紹介する。



質問

抗白内障点眼やサプリメントを使用している患者さんは世の中に多いかと思いますが、長期使用の効果を実感することはありますか？

FRESHERS INTERVIEW

明日の眼科医を目指して日夜頑張っている研修医のみなさんを紹介しています。

お願い致します。

願ひ致します。

早く一人前の診療ができるように精進して参りたいと思います。今後とも何卒宜しくお願い致します。

● **今後の目標**

出身大学である金沢大学で地域のみなきさまのQOVに貢献できればと考えております。まだまだ至らぬ点も多く、周りの方々に助けられながら日々の診療を行っておりますが、

● **眼科を選じたきっかけ**

初期研修の間に研修先の市中病院や大学にて眼科をローテートさせて頂き、眼科診療の奥深さに触れるうちに、眼科医としての道に進もうと決心致しました。



New Doctor

金沢大学
美濃 剛志

● **今後の目標**

患者さんの気持ちに寄り添い眼科医として少しでも患者さんの生活をより良くすることができたらと思います。“見える”ということが当たり前でない患者さんの気持ちに耳を傾けられたらと思います。

● **現在の研修内容**

外来、外来の手伝い、手術助手、病棟業務などをこなしています。まだ知識も技術も乏しく慣れないことばかりで先生方にはご迷惑をおかけしてありますが、分からないことを聞きやすい雰囲気と聞くとなんでも優しく教えてくださる環境にとても助けられています。

● **眼科を選じたきっかけ**

学生時代や初期研修医前半まではこれといった科が決まっておらず不安な中、内科の先生に細かい作業や手技が好きなら眼科をお勧めしてもらい眼科をローテートさせていただき初めて手術の助手に入ったときに直感でおもしろいと感じ眼科になることを決めました。



New Doctor

福井大学
友田 彩水



研究会・懇親会の様子



会場には合わせて30名の眼科医師や関係者が参加し、合同研究会は終了しました。この後、会場を移して情報交換会も行われ、参加者が和やかに歓談し親睦を深めました。






DISPOSABLE
MICROSURGERY KNIFE



スリットナイフ

日本力。

私たちが生産の拠点を置く岐阜県関市は、刀剣の産地として800年の歴史があります。「折れず曲がらずよく切れる」という日本刀の神髄は、日本が誇る鍛造の技術によって、繊細かつ強靱な切れ味となってKAI 鍛造眼科メスにもしっかりと受け継がれています。

「匠創」は技術力と創造力を表す漢字を使った新ブランド名で、赤い落款をイメージしたロゴにはKAIのクオリティと誇りが込められています。

販売名：マイクロサージェリーナイフ
医療機器認証番号：219ABBZX00200000
仕様は変更することがあります

製造販売元
カイ インダストリーズ株式会社
医療器事業本部 国内営業部

〒501-3992 岐阜県関市小原名1110
Phone (0575) 28-6600 Fax (0575) 28-6611
https://www.kaimedical.jp/

製造販売元
カイ インダストリーズ株式会社
医療器事業本部 国内営業部

◀WEBサイトはこちら





診療・治療のコツとテクニック

Tips and techniques for medical treatment

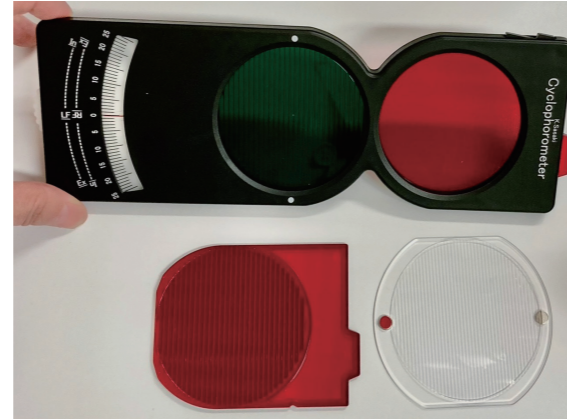
回旋斜視を見逃さない！ サイクロホロメーター

一方の像は真っ直ぐ見えるのにもう一方の像は傾斜して見える両眼性複視を自覚する斜視、交代プリズム遮閉試験（APCT）でも検出できない斜視、これが回旋斜視です。外方回旋斜視と内方回旋斜視があります。これらの多くは上下斜視も伴います。代表的な疾患が後天性の滑車神経麻痺による外方回旋斜視です。

このような患者さんにAPCTとヘス赤緑試験だけをオーダーしていても、回旋斜視は一生診断できません。上下斜視があつて、プリズム眼鏡を合わせても両眼性複視が消えない、サッシが斜めにずれて見える、足元を見ると斜めずれが悪化する、ヘスの結果を見ると四角が少し傾いている、など回旋斜視を疑わせる患者さんには、Cyclophorometer（写真）で回旋偏位を検査します。1°刻みで自覚的回旋偏位を定量できます。回旋斜視は、その存在を疑って診ないと発見できませんが、患者さんに回旋斜視を説明すると、自分の症状がちゃんと伝わったことに安堵されることがしばしばあります。回旋斜視自体はプリズムでは矯正できないので、回旋偏位を融像できず手術が必要な患者さんには、Cyclophorometerの値も参考に回旋斜視の術量を考えます。

富山大学眼科

三原 美晴



神経眼科診療で心掛けていること （診断学の観点から）

私は大学病院でもおもにメディカルレチナと神経眼科の領域を専門として診療を担当しています。AMDなどの黄斑疾患ではOCTなどの眼底イメージング技術の進歩により、診断に迷う機会は少なくなっており、診断学＝画像診断というスタンスで臨んだとしても、それで大きく外れることは少ないのかもしれませんが。一方で、神経眼科領域についてはこれとは対極の考え方が必要です。検査機器による「一発診断」はほぼ不可能、非常に頭を使います。学生・研修医時代に学んだ診断学の基本がまさに生きる場面であり、眼科に入職して画像診断メインの「見てわかる」診療に慣れきってしまったとどこかで痛い目にあう可能性があります。多くのケースでは様々な検査を必要に応じて行うことになるわけですが、私があらためて重要性を認識しているのは①問診、②ペイズ流アプローチです。①は最も技術と経験が求められる検査のひとつですが、症状・経過・背景を、患者さんから効率よく聞き出すことをまずは心掛けてみてください。その中には診断の手がかりとなる情報がほぼ確実に含まれており、言うまでもなくそれは他のどの検査からも絶対に得られないものです。②の肝は「初診時で診断を決めつけないこと」です。その後の臨床経過、検査結果、治療反応性によって考え方を更新できるような心構えを持つこと（すなわち、自身の初期判断に拘泥せず、ときにその誤りを深く認めること）が要求されます。逆に言えば、治療を含めた介入はその前提を持って戦略的に行わねばなりません。

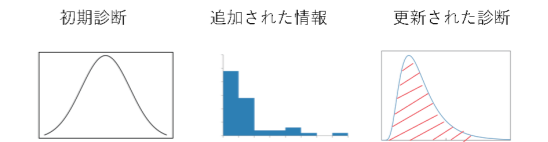
拙筆で恐縮ですが、若手の先生方にとって少しでもご参考になれば幸いです。

金沢大学眼科

竹本 大輔



事前分布 × 尤度 ⇒ 事後分布



- このプロセスを時系列で繰り返して、真の診断に近づくことを目指す。
- 事前分布（初期診断）は、別の可能性についても排除しないことが肝要。

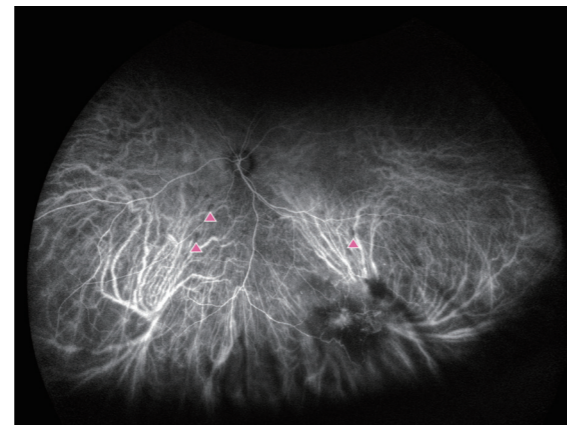
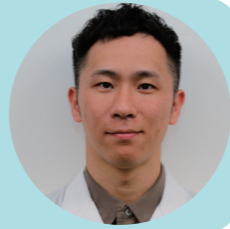
100%確定させてしまうと、追加された情報（尤度）が事後分布の決定に全く生かされない！

ぶどう膜炎に対する 造影検査のコツ

福井大学眼科でぶどう膜炎外来を担当しています。ぶどう膜炎は原因疾患の鑑別が重要です。炎症があれば、それが肉芽腫性なのか非肉芽腫性なのかを見分ける必要があります。明白な前房蓄膿や豚脂様角膜後面沈着物があれば簡単ですが、典型的な所見が常にみられるとは限りません。したがって、鑑別点となる所見をなるべく多く知っておくことが大切です。そこで私は蛍光眼底造影検査をする際に、FAだけでなくIAも行うようにしています。FAで所見がはっきりしなくても、IAで肉芽腫性炎症を示唆するダークスポットが観察できれば、診断に近づくことができます。また、しばしばぶどう膜炎との鑑別を要するAPMPPEなどの網膜色素上皮症を考える上でも有用です。初診を担当したドクターがIAを撮ってくれていて、その後コンサルトされた際に助かった症例を経験したことがあります。ぶどう膜炎を専門としない先生方でも、IAを含めた造影検査をご検討ください。

福井大学眼科

盛岡 正和



画像：サルコイドーシスによるぶどう膜炎症例でみられたIAダークスポット。（目立つ箇所のみマーク）

液状化後発白内障と屈折の関係

白内障術後に眼内レンズ（IOL）後面と水晶体後嚢の間に乳白色の液状物質が貯留することがあり、液状化後発白内障（Liquefied after cataract : LAC）と呼ばれています。以前私はLACと診断し、YAGレーザー後嚢切開を行った際に1.5Dの遠視化を生じた症例を経験しました。つまりLACにより1.5D近視化していたということになります。近視化がどのようなメカニズムで生じているのかは不明でしたが、私たちはLACによりIOLの後面に屈折面が新たに形成されていることが近視化の要因ではないかと考え、光学シミュレーションによる検討を行いました。

近視化にかかわる重要な要素として、

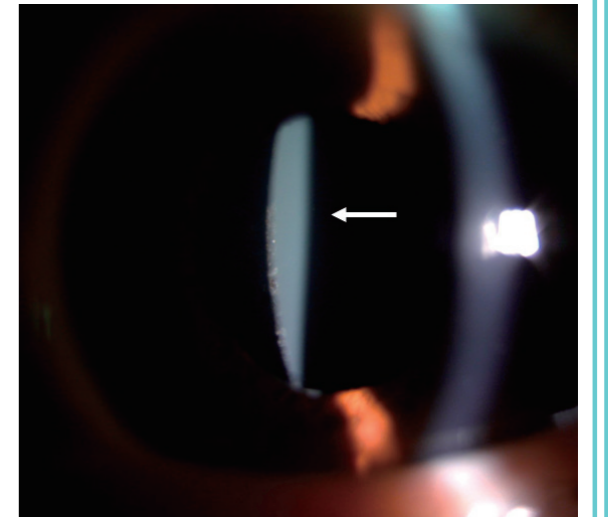
- ① IOLの後面曲率半径が大きい
- ② LACの屈折率が大きい
- ③ LACの後面曲率半径が小さい

上記の3つがあげられました。今後は光学シミュレーションと実際の臨床例での結果を照らし合わせ、CASIA2などの画像からLAC内部の混濁度と屈折率の関係を予想できるようになるはずで、LACの屈折への影響を高い精度で評価できるようになります。

LACの屈折への影響予測が可能になれば、LAC眼に対してYAGレーザー後嚢切開を施行する場合、IOLの後面曲率、LAC内部の混濁度、LACの後面曲率からYAG後の遠視化の程度を予測できるようになるはずで、LACに通常の後発白内障が併発し、視力低下をきたしている場合はYAGレーザー後嚢切開を行うべきですが、視力低下が軽微なLACでは屈折変化にともなう裸眼視力への影響を考慮しYAGの適応を決定すべきと考えます。

金沢医科大学眼科

佐々木 優



画像：IOL後面に乳白色の貯留物であるLACを認める。

医療法人 林病院

福井県越前市府中1丁目3-5
TEL: 0778-22-0336



【スタッフの紹介】
常勤医1名、看護師1名、医療クラーク2名で外来診療を行なっています。また福井大学眼科から手術助手の先生が来てくださっています。

【診療実績・治療実績】
外来患者数は1日約30名です。昨年度の手術実績は、白内障手術と前眼部手術を合わせて約170件、硝子体注射は約40件でした。

【アピールポイント】
当院は越前市の中心に位置する越前市役所の前にあり、数年前に新築移転しました。10階建てで病棟の窓からは越前市が一望できます。来院される患者さんは地域住民の方が多く、他科にあわせて眼科受診さ

れることが多いので、高齢の患者さんがほとんどです。外来診療ではできるだけ個々の患者さんに寄り添ったわかりやすい説明を心がけています。手術では、近隣の開業医の先生に患者さんを紹介していただくことも多く、自分が受けても納得できるような丁寧な手術を行い患者さんや紹介してくださった先生に満足していただけるよう頑張っています。また、当科だけで対応困難な症例は福井大学病院眼科にご紹介し連携しながら診療しています。

これからも患者さんや近隣の先生方に信頼される眼科を目指していきます。

富山県済生会富山病院

富山県富山市楠木33-1
TEL: 076-437-1111



【スタッフの紹介】
現在常勤医1名、視能訓練士2名、検査補助員2名、外来看護師1名、医療事務1名で外来を運営しています。

【診療実績・治療実績】
昨年度の実績として、外来は7246人、外来手術が62件、入院手術は289件で、内訳は白内障手術が285件、緑内障（濾過手術を含む）が9件、その他外眼部手術が5件などを施行しています。昨年度の半ばから手術日を拡充し、今年度からは1日あたりの手術件数も増やし、今年度の手術件数の増

加を見込んでいます。緑内障手術も徐々に件数が伸びてきている状況です。

【アピールポイント】
前任の先生による斜視弱視外来は、大学からの外勤の先生によって継続いただいております。自身では緑内障を専門に行っているため、新たに緑内障手術を開始しました。手術の内容としては既存の濾過手術と流出路再建術がメインですが、緑内障の患者様に薬物療法以外の治療方法を提示できるようにになりました。患者様のニーズにあった医療を提供できるよう日々奮闘しています。

見ることの喜びを
さらに大きく豊かに



HOYA Surgical Optics
HOYA株式会社 メディカル事業部
お問い合わせ先：中部営業所
〒464-0850 愛知県名古屋千種区今池5丁目24-32 今池ゼネラルビル3F
TEL 052-735-6601



TECNIS
Synergy® IOL
with TECNIS SIMPLICITY® Delivery System
OptiBlue®

昼も夜も
スマホから景観まで
すべてのVisionを楽しむために

販売名：テクニス シナジー VB Simplicity
医療機器承認番号：30200BZX00055000

エイムオー・ジャパン 株式会社
東京都千代田区西神田3丁目5番2号
© Johnson & Johnson Surgical Vision, Inc. 2022



PP2020CT4618
R804ADFR0-21Q10010

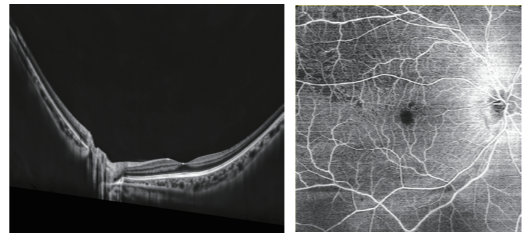


Smooth×Visualization

簡単・便利・キレイ

Glauvas

販売名:光干渉断層計 RS-1



ポータブルスリットランプのピオニア
コーワからの新提案!

カメラモデル

ポータブルスリットランプ

コーワ SL-19 plus

「コーワ SL-19 plus」は、販売名「コーワ SL-19」のカメラモデルの愛称です。



製造販売元
興和株式会社 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14 URL: <https://www.kowa.co.jp>

販売名:コーワ SL-19 届出番号:13B1X10038000046 クラス分類: I

より良い明日へ

バイエルはイノベーションや治療法の提供を通じて、
患者さんのための治療に変革をもたらす持続可能な取り組みを推進しています。
私たちの目的“Science for a better life”に沿って、人々のクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献していきます。

Science for a better life

バイエル薬品株式会社 <https://pharma.bayer.jp>



眼科用レーザー装置・超音波診断機器のエレックス



エレックス株式会社
104-6009 東京都中央区晴海1-8-10
晴海アイランドトリートメントスクエアオフィスタワーX棟 9F
TEL. 03-5859-0470 FAX. 03-5859-0471

<https://ellex.jp>



SD-OCT最速スキャンスピード
120,000 Aスキャン/秒
高画質フルレンジのOCT画像
最大スキャン長**18 mm** × 最大深度**6.25 mm**
広角・高画質OCTアンギオグラフィー
最大**17 x 17 mm** 広角OCTA画像



株式会社 タカギセイコー
本社
〒383-8585 長野県中野市岩船330-2
TEL. 0269-22-4512 FAX. 0269-26-6321
<https://www.takagi-j.com/jp/>
販売名:眼撮影装置 SOLIX
医療機器認証番号:302AFBZ100064000



EVA NEXUS
眼科手術システム

VacuFlow VTi (Valve Timing intelligence) は
ピストンを利用した流体制御システムであり
Vacuum モード / Flow モードを設定することが
可能です

アールイーメディカル株式会社
R E MEDICAL, INC.
www.re-medical.co.jp

“見える”の向こうにあるものを。



03934 SENJU 千寿製薬株式会社 〒541-0048 大阪市中央区瓦町三丁目1番9号 TEL.06-6201-2512(代表) URL: <https://www.senju.co.jp> 2024年5月作成

MANI®

The Ultimate in Sharpness

究極の切味



〒321-3231 栃木県宇都宮市清原工業団地 8-3
お問い合わせ先 TEL 028-667-9911 FAX 028-667-6177
E-mail: seg-dms@ms.mani.co.jp
8-3 KIYOHARA INDUSTRIAL PARK, UTSUNOMIYA, TOCHIGI, 321-3231, JAPAN
Phone: +81286677565 Fax: +81286676177



機能性表示食品

オプティイド[®] ML
OPTIAID[®] ML
ルテイン
Lutein
MACULAR

ルテインは、加齢により減少する
網膜の黄斑色素量を維持し、
色の濃淡を判別する視機能を
改善することが報告されています。

●届出番号: D145 ●機能性関与成分: ルテイン

1日摂取目安量(3粒)当たり 機能性関与成分の含有量 **ルテイン 20 mg**

食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

販売者 わかもと製薬株式会社
東京都中央区日本橋本町二丁目2番2号

本品は、事業者の責任において特定の保健の目的が期待できる旨を表示するものとして、消費者庁長官に届出されたものです。
ただし、特定保健用食品と異なり、消費者庁長官による個別審査を受けたものではありません。



医療従事者専用広告 2019.08.K



未来へ駆ける。

人との繋がりを大切にしながら、
わたしたちは、走り続けます。



セントラル メディカルグループ

医療機器総合商社

セントラルメディカル株式会社

本社
〒920-0024 石川県金沢市西念3丁目1番5号
TEL.076(262)1111(代) FAX.076(223)7255
富山支店・福井支店
<http://www.centralmedical.co.jp/>

福祉用具レンタル・販売

株式会社メディベック

本社
〒920-0024 石川県金沢市西念3丁目1番5号
TEL.076(224)5600(代) FAX.076(224)6116
金沢営業所・富山営業所・福井営業所



Happiness with Vision

世界中の一人ひとりが、Best Vision Experienceを通じてそれぞれの最も幸福な人生を実現する世界を創り出したい。

Santen

24時間・365日。
見守り、そして駆けつけます。

特別キャンペーン開催中!

I'm ALSOK!

ALSOKは、とことん、あなたのために。

ALways Security OK

北陸総合警備保障株式会社

代表取締役社長 森本 昇

本社 石川県金沢市松島1丁目41番地
TEL.076-269-8686

富山支社 富山県富山市問屋町2丁目8番地28号 TEL.076-452-2800
高岡支社 富山県高岡市あわら町1番地1号 TEL.0766-21-2112
福井支社 福井県福井市成和1丁目1504番地 TEL.0776-23-1306

一滴の約束。

その一滴に、あらゆる技術をそそぐ。
その一滴に、揺らぐことのない思いを託す。
その一滴は、私たちの誇り。

私たちは、点眼薬製造・販売のスペシャリスト、
日東メディック。
あなたの瞳を守る、
その一滴一滴に、私たちが生きています。

富山県富山市八尾町保内1-14-1

ZZ0500C19A
2019年12月作成

日程	会名	場所	時間	演者
2024年 10月6日(日)	第9回北陸斜視・小児眼科の会	ホテル日航金沢	11:00～13:00	大野 京子 先生 (東京医科歯科大学) 根岸 貴志 先生 (順天堂大学) 森 隆史 先生 (福島県立医科大学)
2024年 11月10日(日)	第44回金沢医科大学眼科研究会	金沢市アートホール	13:00～16:00	岡本 史樹 先生 (日本医科大学)
2024年 11月29日(金)～ 11月30日(土)	第62回日本神経眼科学会総会	金沢市文化ホール		学会長:大久保 真司 先生 (金沢大学/おおくほ眼科クリニック)
2024年 12月15日(日)	第353回金沢眼科集談会	ANAクラウンプラザ ホテル金沢	10:00～13:00	坂口 裕和 先生 (岐阜大学) 庄司 信行 先生 (北里大学)
2025年 4月6日(日)	第354回金沢眼科集談会	ホテル金沢	10:00～13:00	未定
2025年 7月18日(金)～ 7月20日(日)	第64回日本白内障学会総会 第51回水晶体研究会	石川県立音楽堂		学会長:佐々木 洋 先生 (金沢医科大学) 学会長:久保 江理 先生 (金沢医科大学)

日程	会名	場所	時間	演者
2024年 9月14日(土)	第120回富山大学眼科臨床カンファ レンス	富山県民会館 (611号室)	18:30～20:30	大家 義則 先生 (大阪大学) 久保 江理 先生 (金沢医科大学)
2024年 10月5日(土)	第65回とやま眼科学術講演会	グランテラス富山	18:30～20:30	今川 幸宏 先生 (大阪回生病院) 高村 佳弘 先生 (福井大学)
2024年 11月23日(土)	第90回富山眼科集談会	富山県民会館 (701号室)	13:30～16:30	平見 恭彦 先生 (神戸市立神戸アイセンター)
2025年 3月1日(土)	第30回北陸眼疾患シンポジウム	グランテラス富山	17:00～20:30	鈴木 崇 先生 (いしづち眼科) 木村 亜紀子 先生 (やさしい目のクリニック) 坂田 礼 先生 (東京大学) 岡田 アナベル あやめ 先生 (杏林大学)
2025年 3月8日(土)	第121回富山大学眼科臨床カンファ レンス	富山県民会館 (611号室)	18:30～20:30	山本 修一 先生 (独立行政法人地域医療機能推進機構) 横内裕敬 先生 (帝京大学ちば総合医療センター)
2025年 3月22日(土)	第66回とやま眼科学術講演会	グランテラス富山		未定

日程	会名	場所	時間	演者
2024年 9月7日(土)	福井県眼科集談会	福井商工会議所	18:00～	松村 沙衣子 先生 (東邦大学大森病院)
2024年 10月26日(土)	北陸オブサルミックフォーラム	福井商工会議所	18:00～	大鹿 哲郎 先生 (筑波大学) 岡本 史樹 先生 (日本医科大学) 石川 均 先生 (北里大学) 羽入田 明子 先生 (慶應大学)
2024年 11月30日(土)	福井県年忘れ眼科勉強会	フェニックスホテル	18:30～	大音 壮太郎 先生 (京都大学) 原 祐子 先生 (住友別子病院)
2025年 1月11日(土)	福井県眼科集談会	福井商工会議所	18:00～	山口 剛史 先生 (東京歯科大学市川総合病院眼科) 須田 謙史 先生 (京都大学)
2025年 5月17日(土)	福井県学術講演会	福井県協ビル	18:00～	未定

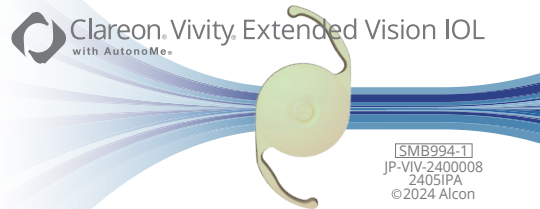
Clareon® Vivity® AutoNoMe® は
シンプルに使い易く焦点深度を拡張させます

Alcon

販売名: Clareon® Vivity® Extended Vision 眼内レンズ
AutoNoMe® オートプリロードデリバリーシステム
一般的名称: 挿入器付後房レンズ
医療機器承認番号: 30500BZX00041000

製造販売元(輸入元)
日本アルコン株式会社
製品情報お問い合わせ先: 0120-825-266

Clareon® Vivity® Extended Vision IOL
with AutoNoMe®



[SMB994-1]
JP-VIV-2400008
24051PA
© 2024 Alcon